

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 南陽台地域福祉センター

1 事業の成果

・『理念』とNPO法人としての社会的ニーズを理解し、地域に開かれた事業所作りを目指して各事業をすすめたが、コロナ感染拡大予防の観点から外部との活動を自粛することとなった。
・近隣施設ではクラスターが多く見られた1年であったが、日頃から感染予防を徹底し、定期的なPCR 検査、オンラインによる職員研修会や外部研修等への参加、そして従業者一人一人の感染拡大予防の努力によって、当事業所からは感染者を出さず、事業を継続することができた。

- 居宅介護支援事業 介護を必要とされる方が介護保険サービスを受けられるよう、ケアプラン(サービス計画書)の作成やサービス事業者との調整を行った。
医療機関や地域包括との関係を密にし、継続して新規利用者の受け入れに努めた。
新規利用者は34名。前年に比べ4名増加。既存利用者の他界や施設入所、新型コロナウイルス感染の恐れからサービス利用を控えるなどの影響から、事業収益は微増となった。
運営基準の厳格化(主任ケアマネを管理者とする)は2027年に延期。
利用者93名介護度別内訳:支1(6)支2(9)介1(44)介2(21)介3(3)介4(8)介5(2)
- 訪問介護事業 在宅での介護を必要とされる方に、居宅を訪問し日常生活を送るうえで必要となるサービスを行った。
東京都立多摩能力開発センターより実務者研修の受け入れを承知したものの、コロナ感染拡大の影響で実習生の派遣はなかった。
非常勤職員1名の入職があったが、常勤1名非常勤1名の退職があり、従業者がさらに不足。昨年度に比べサービス延べ回数、利用者数ともに減少。
ICT 化をすすめ、介護職員サービス実行時、各自で実績の入力を行い、サ責業務の省力化を行った。
サービス利用のべ4841件(月平均403件)、513人
利用者39名 内訳:支1(2)支2(9)介1(12)介2(9)介3(4)介4(2)介5(1)
- 通所介護事業 居宅で生活され介護を必要としている方に、当施設への送迎を行い、入浴、排泄、食事及び機能訓練などを提供した。
入院や入所、亡くられる方が多かった半面、他事業所より紹介の新規利用者が増加し、計画を上回る結果となった。またコロナ感染予防による自粛のため、運営推進会議は書面による1度の開催となった。
利用者28名 内訳:支1(0)支2(1)介1(11)介2(5)介3(3)介4(7)介5(1)

- 福祉有償運送事業 要介護かつ移動困難高齢者の交通手段確保のための事業を行った。新規会員4名追加。利用者のべ62名389回
- 地域連携事業 住民主体の「南陽台ノルディックウォーキングクラブ」と連携し、活動7年。会員数25名。定例活動を全6回実施。(コロナの影響等で定例会14回、講座2回中止)。八王子市社会福祉協議会地域ささえあい助成金9万円受給。
粗大ゴミ処理券、一般家庭用ゴミ袋、事業系ゴミ袋を販売。
南陽台マルシェはコロナ感染予防のため中止とした。
- 事務局 税理士と連携し事業を円滑に進めるよう努めた。
R3年11月より厚生労働省『働き方改革推進支援事業』に採択され、専門家が派遣。管理者会議開催の重要性を提案いただき実行。また、キャリアパス要件・賃金表・職務能力評価表を刷新。
「厚労省キャリアアップ助成金(72万円)」 「東京都正規雇用等転換安定化支援助成金(20万円)」が確定。
R3.4月より電力会社の変更を行い、ランニングコストの削減を実施。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

※ R4.3月末時点

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (昨年比)
(1)(2) 居宅介護支援事業	居宅介護利用者の介護計画の提供(アセスメント・居宅介護計画の作成、事業所間の連絡調整・経過観察・モニタリング)介護保険申請に係る援助等	月～金曜 9-17:00 輪番制による24時間体制	随所	介護支援 専門員 3名	南陽台及びその周辺 要介護79名 要支援15名	13,526,620円 (125万円増)
(4)(5) 訪問介護事業	ケアマネージャーが作成した計画に基づく、ホームヘルプサービス(身体介護・生活援助・介護保険外有償サービス)	月～金曜 9-17:00 輪番制による24時間体制	随所	サービス提供 責任者 2名 ヘルパー11名	南陽台及びその周辺 要介護28名 要支援11名	19,233,945円 (172万円減)
(6) 通所介護事業	ケアマネージャーが作成した計画に基づく、通所による日中活動援助(送迎・食事・入浴・機能訓練等)	月～土曜 9:30 -16:30	デイサービス さんさん	生活相談員 3名 介護職 4名 看護師 3名	南陽台及びその周辺 要介護26名 要支援1名	36,133,583円 (164万円増)
(5)(6) 福祉有償運送事業	移動困難者の移送サービスを提供	月～金曜 9-17:00	随所 市内 発着	運転者 3名	南陽台及びその周辺 会員11名	261,550円
(6) 地域連携事業	保健、医療または福祉の増進の実現に必要な事業	随時	随所	運営委員 5名	地域住民等	114,890円

計69,270,588円(119万円増)